

PRESS RELEASE

そして、この度、データベース登録における連携方式を、「i-FILTER」が FireEye のアラートを定期的に収集する urlist 方式から、新たに FireEye が最新のアラートを自動的に提供する Notification (ノティフィケーション) 方式に切り替えることにいたしました。これにより、タイムラグのない脅威情報を「i-FILTER」のお客様に提供することで、即時的な通信のブロックの実現と、Web 上の複合型の高度な脅威による自社の機密情報の漏洩を阻止することが可能となります。また、4月5日に発売された最新の『FireEye NX Essentials』にも対応予定です。

※ 現行の urlist 方式については、FireEye がサポートする期間中においては、引き続き利用可能です。

■ エンドースメント

今回の FireEye NX/CM シリーズとの連携オプションに新方式の採用にあたり、ファイア・アイ株式会社様より、以下のエンドースメントを頂いております。

ファイア・アイ株式会社 執行役 社長 茂木 正之様

この度のデジタルアーツ株式会社「i-FILTER」と FireEye の NX/CM プラットフォームの連携オプションに新方式が採用されることを心から歓迎します。2014 年 12 月より連携オプションの提供を開始し、国内で多くの採用実績を持つ「i-FILTER」と NX/CM プラットフォームとの連携実績は既に数十社にのぼります。新方式の連携により標的型攻撃対策をより強固にし、『FireEye NX Essentials』との連携により中堅企業を含むあらゆる企業が自社の情報漏洩対策を簡単に実現できるよう、より一層多くのお客様に向けて訴求してまいります。

以上

■ 「i-FILTER」について <http://www.daj.jp/bs/i-filter/>

「i-FILTER」は、情報漏洩対策と Web の有効利用のための企業向け Web フィルタリングソフトです。国内における Web フィルタリングソフトのシェア No.1 を獲得しました(2015 年 7 月 株式会社アイ・ティ・アール調べ)。業界最大級の Web フィルタリングデータベースと、特許を取得したフィルタリングテクノロジー「ZBRAIN」により、業務中の閲覧が不適切な Web サイトを高い精度で遮断します。また、Web メールの利用や掲示板の書き込みなどといった、Web 経由の情報漏洩を防ぐとともに、その内容を記録・確認・保存することが可能なため、内部統制対策としても有効なソリューションです。「i-FILTER」は、すでに全国の企業・官公庁 6,700 団体以上、学校・教育機関 28,000 校以上に導入されています。(2015 年 3 月末現在)

■ デジタルアーツについて <http://www.daj.jp>

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭及び個人向け「i-フィルター」、企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー & クラウド」を提供する他、企業向けとしてメールセキュリティソフト「m-FILTER」、クライアント型電子メール誤送信防止ソフト「m-FILTER MailAdviser」、セキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

※ デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター/i-フィルター/i-FILTER、m-FILTER/m-FILTER MailFilter/m-FILTER Archive/m-FILTER Anti-Spam/m-FILTER File Scan、D-SPA はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。

※ FinalCode はデジタルアーツグループの登録商標です。

※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
